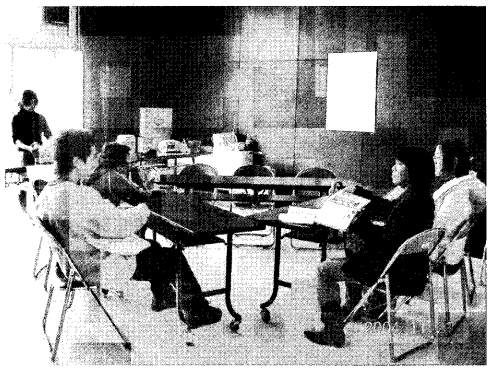
フォーラム2日目　　PART1　　2004. 11. 21

10:00～14:30
♥分かれていいとも！（ちなみに分科会だよ）♥



いろいろな部屋があるよ！
・話せる部屋・考える部屋・ともだちになれる部屋
・そうだったんだ！って部屋
・からだをつかっちゃう部屋
・すごいんだ！わたしって部屋
・へぇーって思えるかもしれない部屋
・おもしろいな～って思えるかもの部
どこの部屋に行く？どこに行ってもいいんだ！

●おとなリテラシーしゃべり場喫茶
おとなの不可思議な思考をみんなで話しながら読み解こう喫茶です。おとなの方は、自分を読み解く機会になるカモ？実際に飲食販売もしているよ。休憩だけでも来てね♪

●子ども（で　が）つくる教育基本法
子どもに関わる法律なのに、子どもが知らないなんて変じゃない。だったら、いま教育を受けている子どもたちの声で、教育基本法を解りやすくつくってみない？

●子どもとつくる自治体施策
自分が暮らしている地域の中で街づくりに子どもの声を反映するには、どんな方法があるんだろう？外国の事例をビデオで見たり、話し合ったりして自分の街について考えてみよう。

●不登校から考える、子どもの休息の権利
おとなは休日のほかに用事がある時や疲れた時には、有休って手もある。学校に行っていても時には休みたいときだってあるんだ。でも、なぜか子どもは休み辛い。なぜなんだ？そのなぜを休んだことのある子どもたちと一緒に話したり考えたり

●劣化ウラン弾からみる子どもの権利条約
劣化ウラン弾って知っている？聞いたことある？世界の子どもたちが今、劣化ウラン弾で苦しんでいる。その様子をパネルやビデオをみて、解りやすく科学者に話してもらい考えよう

●子どもの権利条約を通して学ぶ
午前：子どもの権利条約について学ぶワークショップ
午後：子どもの権利条約や子どもの参画/参加のために各地で活躍されているファシリテーターがそれぞれの経験や実践を交流し、課題やこれからのありかたを深める。

●あそびにおいで
はじめてであった子どもたちが、テレビやゲームでは味わえない仲間とともに頭も心も身体も使っておもいっきり遊び合う。

●CAP 子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム
午前：おとなのためのワークショップ
　　参加する子どもの保護者の方は午前中おとなのワークショップへの参加をお願いします。
午後：①小学１～２年生（６～７才）　　②小学３～６年生（８～１２才）

●性教育ワークショップ（心の健康教育プログラム）
午前：１０～１２才対象　午後：１３～１８才対象

●自分の体を大切にするために,必要なスキルと知識を手渡すワークショップです。　一緒に聞きたいおとなもどうぞ。

●いじめは心と身体への暴力皆みんな違っていいって本当にそう思っている？
午前：「優しい心が一番大切だよ」いじめや暴力によって命を失ってしまった子どもの遺族が、

みんなの命が大切なことを話します。

午後：おとなと子どもに別れて、子どもたちは座談会。おとなは「あなたは子どもの命を守れますか？」話し合い。

いじめや暴力で命を失った子どもたちの写真や遺書等のパネル展示をします

●「はじめてのおしばい」を考える講演会　　午後のみ

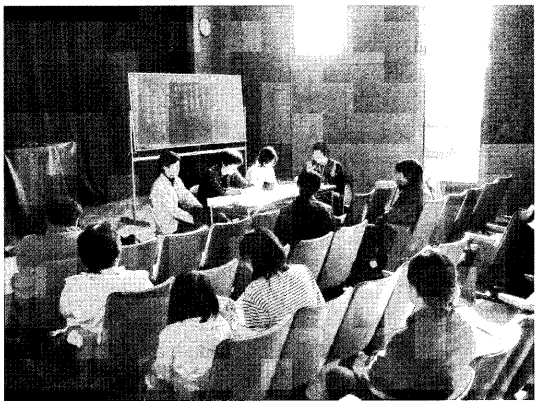
信頼できる親と一緒にいることで安心して他者を認識できるのが２～３才児である。そこでテレビという媒体を通してではなく、この時期に生の舞台との出会いを説く。

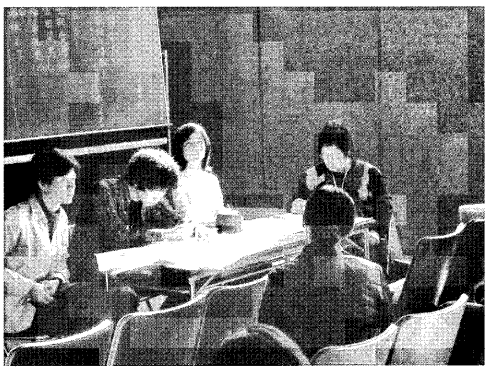
●親が変わる教師が変わる。これが出発点

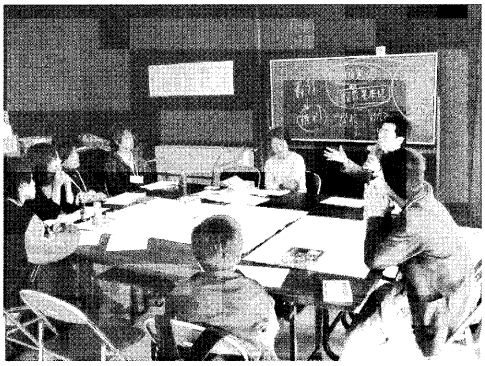
アドラー心理学の育児プログラムをもとに、コミュニケーション教育と「罰のない育児」への提案。子どもとの関係を見つめ直す機会に。

●市民がつくる子ども人権条例

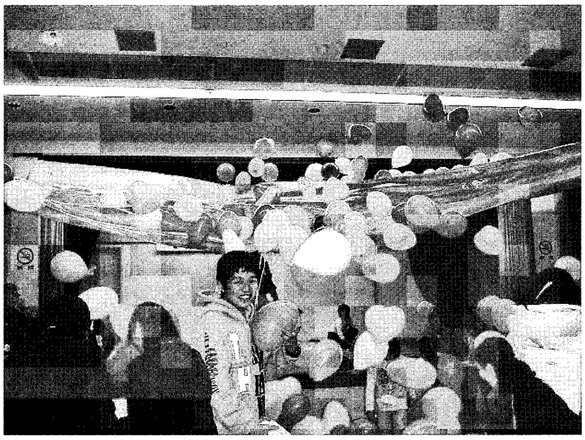
子どもの権利条約の理念を基本とする　人権条例素案や条約作りの取り組み方と交流。







15:00~16:30

♥3時だよ！おもしろかったカナ～全員集合！♥

他の分かれてもいいとも！の部屋はどんなんだったんだろう？
出店みたいにね、一つの部屋にいろいろな分かれていいともの部屋が集まっている。ダイジェストみたいだけど、ほかの分かれていいとも！は、どんな感じだったか？少しかもしれないけれど
わかるかも。そしてもしかして資料がまだあれば、もらえるかもしれないよね。
そしておしまい・・・・・・に何かが起こる？！